

# 悪性脳腫瘍に対する画像および分子生物学的マーカーを用いた臨床研究

## 1. 研究の対象

2011年6月以降当院で悪性脳腫瘍に対して治療を受けられた患者さん

## 2. 研究目的・方法

### 研究目的

治療経過で撮像したMRIなどの脳画像を元に、非侵襲的な脳腫瘍の再発診断法の開発と腫瘍検体を用いた新規治療の開発を目指します。

### 研究方法

治療の際に撮影した脳の画像、治療の際に得られた検体の情報と、臨床経過等を総合的に解析します。また腫瘍検体を研究に使用し、新規治療の開発を目指します。必要に応じて共同研究機関にも検体情報や試料を提供いたします。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの年齢、性別、既往歴、治療歴、副作用の発生状況、合併症の有無、血液所見、手術検体情報、残余腫瘍検体、脳画像（CT、MRI等）所見、予後情報等を利用します

## 4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。また残余腫瘍検体はお名前などのあなたを特定できる情報の代わりに、研究用の符号をつけることで個人を特定できないようにした状態にし、郵送で送付します。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

研究代表機関：大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学 貴島晴彦

共同研究機関：大阪大学大学院薬学研究科 水口裕之

**大阪大学大学院工学研究科 松崎典弥**

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立大学法人 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

住所：大阪府吹田市山田丘 2-2 電話番号：06-6879-3652

研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科・教授 貴島晴彦

研究分担者：大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科・助教 木嶋教行